



平成28年9月23日

各 位

会社名 プレジジョン・システム・サイエンス株式会社
代表者名 代表取締役社長 田島 秀二
(コード番号：7707 東証マザーズ)
問合せ先 管理本部長 福井 三佐子
(TEL.047-303-4800 <http://www.pss.co.jp>)

PSS、Diagenode と PSS の全自動遺伝子診断装置「geneLEAD VIII」に関して 試薬開発及びOEM 供給契約を締結

プレジジョン・システム・サイエンス株式会社(以下、PSS)は、Diagenode S. A. (ダイアジェノード、以下、Diagenode)との間で、PSSが開発した全自動遺伝子診断装置(リアルタイムPCR診断装置)であるgeneLEAD VIIIに搭載する試薬開発及びOEM供給に関して合意いたしました。

この合意により、Diagenodeが保有する業界最先端の臨床診断薬(定量PCR測定用)のうち感染症診断用8項目が最適化されgeneLEAD VIIIに搭載されます。

これらの臨床診断薬は、呼吸器及び腸疾患の8項目を想定しており、PSSは2017年の第1四半期(1月～3月)からDiagenodeから試薬のOEM供給を受け、PSSブランドで販売を開始します。

PSSの田島社長は、「今回のDiagenodeとの合意は、PSSの事業戦略において中型規模の病院を中心とした遺伝子診断市場において、PSSの自動化システムが重要な役割を担えることを示したものである。geneLEAD VIIIは、遺伝子の自動抽出と定量測定システムが統合された革新的な全自動遺伝子診断システムです。Diagenodeが保有する高品質の臨床診断薬は、geneLEAD VIII用に最適化され、臨床診断の現場において、迅速かつ正確な臨床診断結果を提供できるものと考えています。」とコメントしています。

両社の協力により2017年の3月までには欧州規格CE-IVDに対応をした4製品(呼吸器及び腸疾患)が開発され、DiagenodeがPSSの代理店として、当初はフランスとベネルクス(ベルギー、オランダ、ルクセンブルク)での販売を行う予定となっています。

Diagenodeのアラー(Didier Allaer) CEOからは「我々はPSSのgeneLEAD VIIIシステム用の診断薬を開発できることは光栄です。なぜなら、PSSは、業界の先頭をいくDNA抽出装置と統合した診断システムを世界中に2万台以上販売しているからです。今回の2社間の相互協力においては、Diagenodeの持つ診断薬開発ノウハウを最大限有効活用します。geneLEAD VIIIが持つシステムの性能・信頼性と、我々の保有する診断薬により、早急かつ容易に自動化システムへの最適化が可能になります。」とのコメントがありました。

更に、PSS田島社長からは、「PSSは2017年3月までにアジア各国で診断薬とセットでgeneLEAD VIIIの販売を計画しています。臨床診断項目の拡大は、geneLEAD VIIIシステムの重要な事業拡大の収益源となります。Diagenodeの診断薬開発は、現在や将来の臨床診断の現場で求められる複数項目の遺伝子検査の統合と標準化に貢献するものと考えています。」とのコメントがありました。

【Diagenode 会社概要】

Diagenode 社はベルギーにあるバイオテクノロジー関連会社で、分子生物学研究や診断薬のための試薬やキットを開発、製造、販売しています。Diagenode 社は2003年に設立され、本拠地はリエージュ（ベルギー）にあります。

<http://www.diagenodediagnostics.com>

以上